

交通死亡事故多発警報（全県警報）の発令について

1 全県警報の発令

7月14日に阿波市市場町の徳島自動車道、翌15日に板野郡藍住町の県道上、19日には吉野川市の県道交差点及び鳴門市の市道上において、交通死亡事故が相次いで4件発生したことにより、徳島県交通安全対策協議会（会長徳島県知事）は、交通死亡事故に歯止めをかけるため、7月20日、交通死亡事故多発警報を発令する。

2 発令期間

令和7年7月20日（日）から7月29日（火）までの10日間

3 交通死亡事故多発警報発令に伴う緊急対策

- (1) 交通死亡事故抑止緊急対策会議（Web会議）の開催
 - ・ 日時 7月22日（火） 15時から
 - ・ 場所 県庁10階とくしま消費者行政プラットフォーム会議スペース
 - ・ 議題 交通死亡事故多発に伴う再発防止対策について
 - ・ 出席者 県、県警、各市町村
- (2) 緊急対策
 - ・ 県公式LINEをはじめSNS、ホームページ、ラジオ、道路情報板等各種媒体を活用した広報啓発の強化
 - ・ 徳島県交通安全対策協議会構成団体による交通事故防止対策の推進
 - ・ 県内全市町村による交通事故防止対策の強化
 - ・ 警察による交通指導取締りの強化等
 - ・ 県交通広報車による広報の実施
- (3) 今回の死亡事故の特徴に対する緊急対策
 - ・ 早めのライト点灯キャンペーン等の実施
 - ・ 高齢者の交通事故防止に向けた啓発及び交通安全教育の強化

4 対象となった交通死亡事故の状況

- (1) 7月14日（月）午後0時27分頃
 - ・ 阿波市市場町の徳島自動車道において、55歳男性が運転する中型貨物車が西進中に対向車線にはみ出し、折から対向車線を東進中の39歳男性運転の大型バスと正面衝突した交通事故。
 - ・ 中型貨物車運転中の55歳男性と大型バス乗客の56歳女性が焼死
- (2) 7月15日（火）午後8時40分頃
 - ・ 板野郡藍住町の県道上において、50歳女性が運転する軽四乗用車が東方から西方へ向けて進行中、南方から北方へ向けて自転車を押して横断歩行中の78歳女性と衝突した交通事故。
 - ・ 歩行中の78歳女性が多発肋骨骨折等により死亡
- (3) 7月19日（土）午後5時17分頃
 - ・ 吉野川市の県道交差点において、79歳女性が運転する軽四乗用車が南方から北方へ向け赤信号を看過し直進中、東方から西方へ向けて青信号に従い直進中の66歳男性運転の第二種原付車が出会い頭に衝突した交通事故。
 - ・ 第二種原付車運転中の66歳男性が外傷性脳出血により死亡
- (4) 7月19日（土）午後9時頃
 - ・ 鳴門市の市道上において、87歳男性が運転する軽四乗用車が西進中に対向車線にはみ出し、折から対向車線を東進中の31歳男性運転の軽四乗用車と正面衝突した交通事故。
 - ・ 軽四乗用車運転中の87歳男性が気胸等により死亡

5 交通事故の現況（令和7年7月19日現在）

死者数13人（対前年同日比－2人）

6 今年の発令状況

全県警報の発令なし
地域警報の発令なし

7 昨年の発令状況

全県警報 (1月9日、1月27日)
非常事態宣言 (1月28日)
地域警報の発令なし